

令和 7 年度森林等環境整備事業の実施状況について

令和 8 年 1 月

大阪府 環境農林水産部 みどり推進室

**令和7年度森林等環境整備事業
(流域保全森林防災事業)**

流域保全森林防災事業

【目的】

集水域である森林区域において、流域治水の考え方にに基づき、森林の土砂流出防止及び洪水緩和機能の維持向上を図り、地球温暖化に伴う気候変動に起因する、想定を超える豪雨や台風等による洪水被害の軽減・防止を目的とする。

【事業概要】

- 事業対象区域：流域治水上、緊急に対策を必要とする以下の全てを満たす森林
 - ・流域治水プロジェクトに位置付けられた河川の上流
 - ・集水域に概ね100ha以上の森林がある河川の上流
 - ・土砂堆積傾向にある河川の上流、または、洪水リスクがある河川の上流
 - ・既存の治山事業等で対応できない区域
- ・事業地区数：23地区
- ・事業内容：山地保水力の向上対策
 - ・ピーク流量調整機能を付加した治山ダム（流域治水対策型）の整備等
 - ・本数調整伐と筋工の組み合わせによる面的整備等
- ・事業の工程：初年度～ 現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）
 森林所有者、市町村、地元自治会等との調整
 森林所有者と協定書を締結し事業実施
 ※ 協定書により、10年間の森林の維持



ピーク流量調整機能のある治山ダム（流域治水対策型）の設置



本数調整伐と筋工の施工

溪流沿いの危険木の除去
(単位：千円)

【事業計画】

	全体計画		R 6		R 7		R 8		R 9		R 10	
	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費
(新規着手件数)	23	3,002,600	16	422,600	21	665,000	23	710,000	21	660,000	18	545,000
			(16)		(5)		(2)		-		-	

事業対象区域の選定方法	選定基準	選定条件	抽出箇所数		重点対策箇所 23 地区 23 河川 / 66 河川	
	① 流域治水との連携	⇒ 流域治水プロジェクトが策定されている河川	⇒ 流域治水プロジェクト：河川管理者等が主に行う従来からの治水対策のほか、農林部局や市町村等が行う取組みを含めた治水対策の全体像をとりまとめたもの。	154		河川
	② 集水域の森林面積	⇒ 河川上流の集水域の森林面積が概ね100ha以上の河川	⇒	86		/154
	③ 下流の洪水リスク	⇒ 土砂堆積傾向にある河川または洪水リスクがある河川	⇒	66		/ 86
	④ 森林の荒廃状況	⇒ 航空レーザー計測データの解析による微地形図や空中写真を判読し、荒廃地形や荒廃溪流が多く、保水機能の低下が懸念される流域や、近年、土石流・流木などの山地災害が発生、または、今後の降雨等により荒廃拡大の危険性が高い流域	⇒	66 / 86		現地調査 【調査の視点】 ・崩壊地の有無 ・土砂・流木の堆積状況 ・深岸侵食の有無 ・荒廃森林の有無 ・下層植生の有無
	⑤ 既存事業の棲分け	⇒ 既存の治山事業等で対応できる区域を除外	⇒			

事業対象区域の選定方法

事業対象区域の現況

集水域における流域治水対策（山地保水力向上・土砂、流木流出抑制）

流域治水対策

【目的】河川への土砂、流木流出の抑制・山地保水力の向上による洪水被害の軽減

対象) 下流河川において土砂堆積や洪水リスクがあり、かつ、河川上流の森林域において荒廃渓流や荒廃森林が面的にみられる区域

溪流沿いの危険木の除去

河川の通水が阻害されないよう流木の発生、流出を抑制

治山ダム(流域治水対策型)

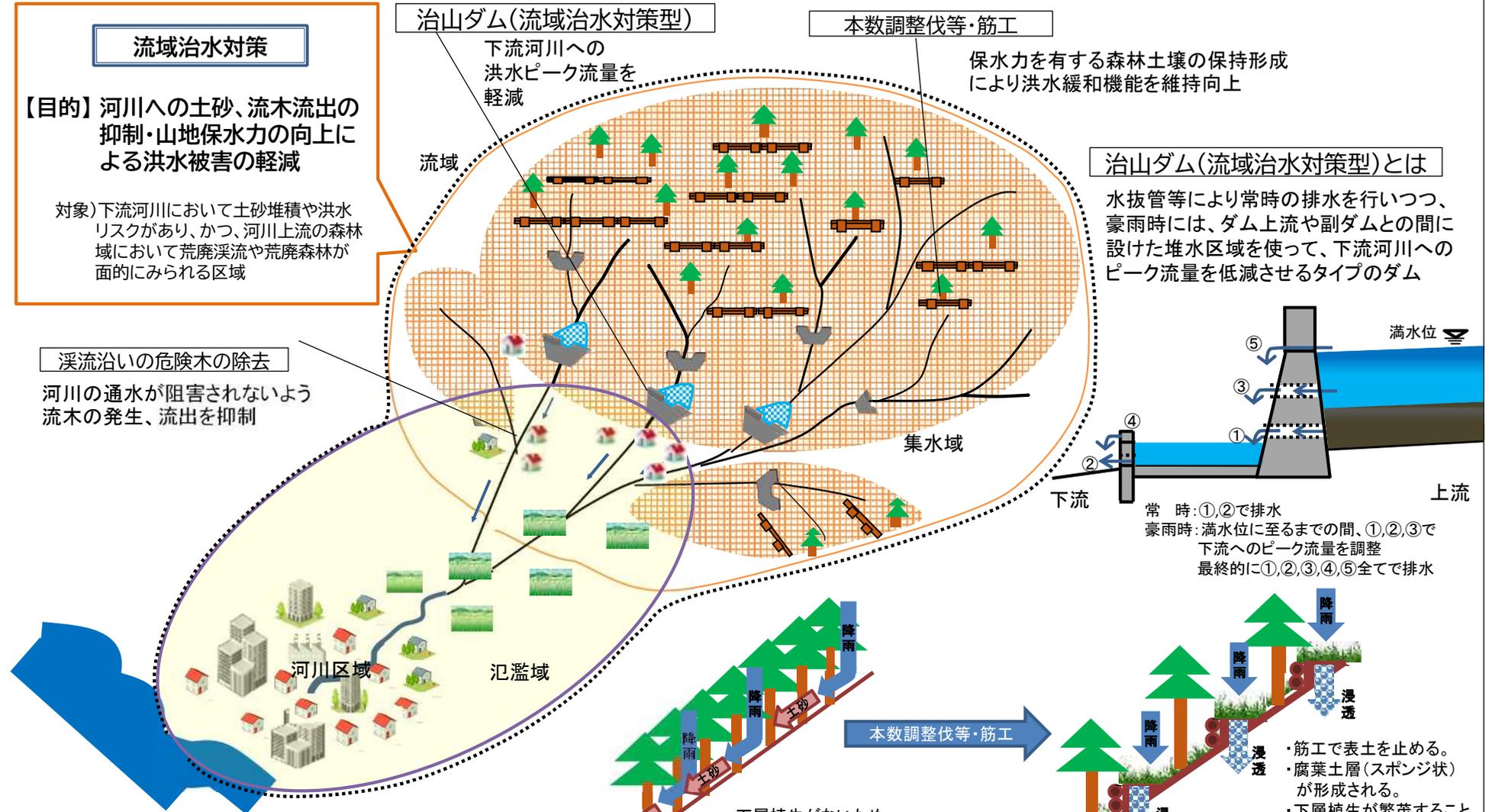
下流河川への洪水ピーク流量を軽減

本数調整伐等・筋工

保水力を有する森林土壌の保持形成により洪水緩和機能を維持向上

治山ダム(流域治水対策型)とは

水抜管等により常時の排水を行いつつ、豪雨時には、ダム上流や副ダムとの間に設けた堆水区域を使って、下流河川へのピーク流量を低減させるタイプのダム



気候変動による山地災害の激甚化・形態変化

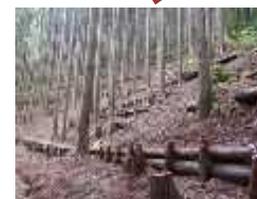


降水形態の変化により土砂流出量の増加、流木化リスクの高まり

洪水被害の甚大化の恐れ

出典: (林野庁HP)

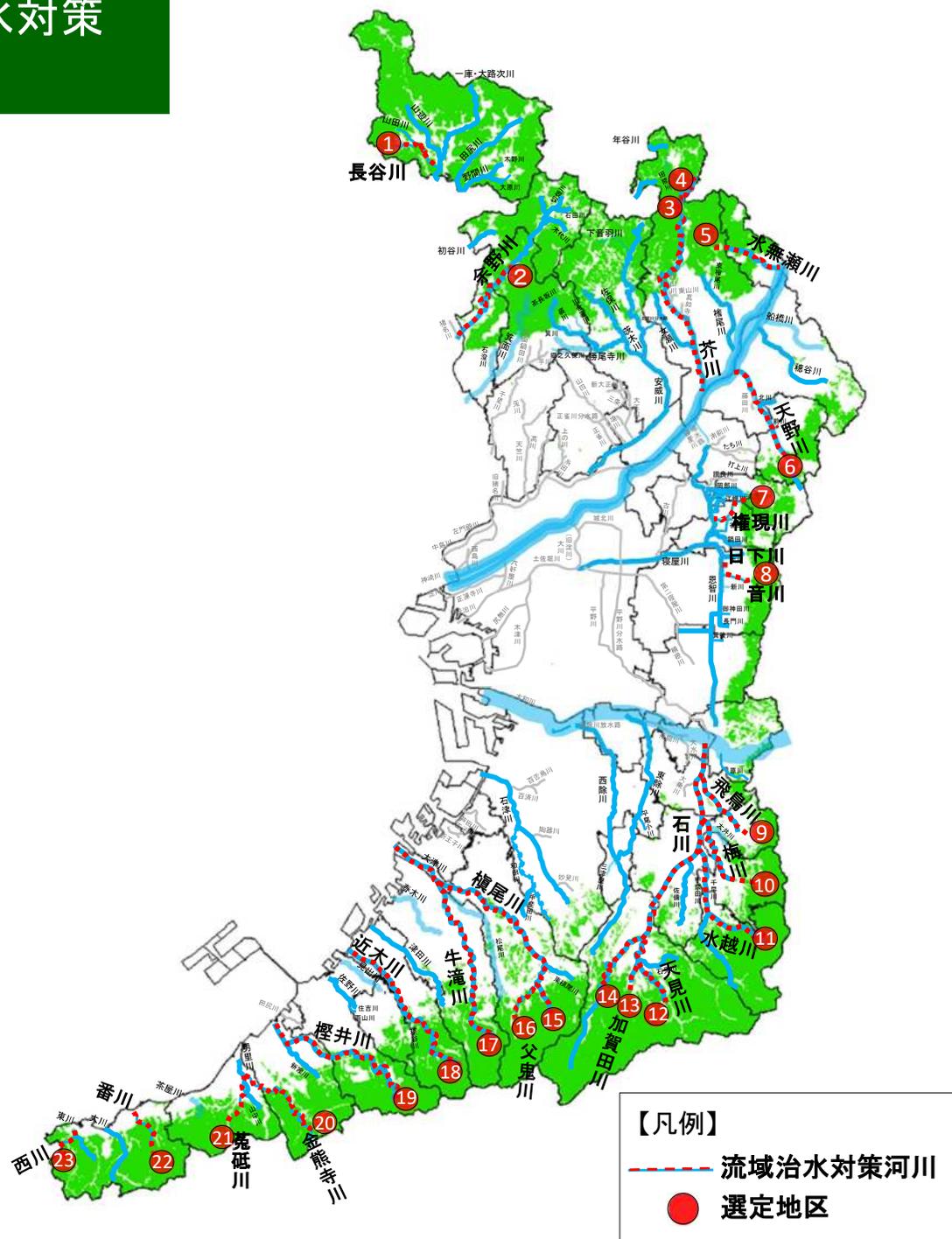
令和4年度森林及び林業の動向



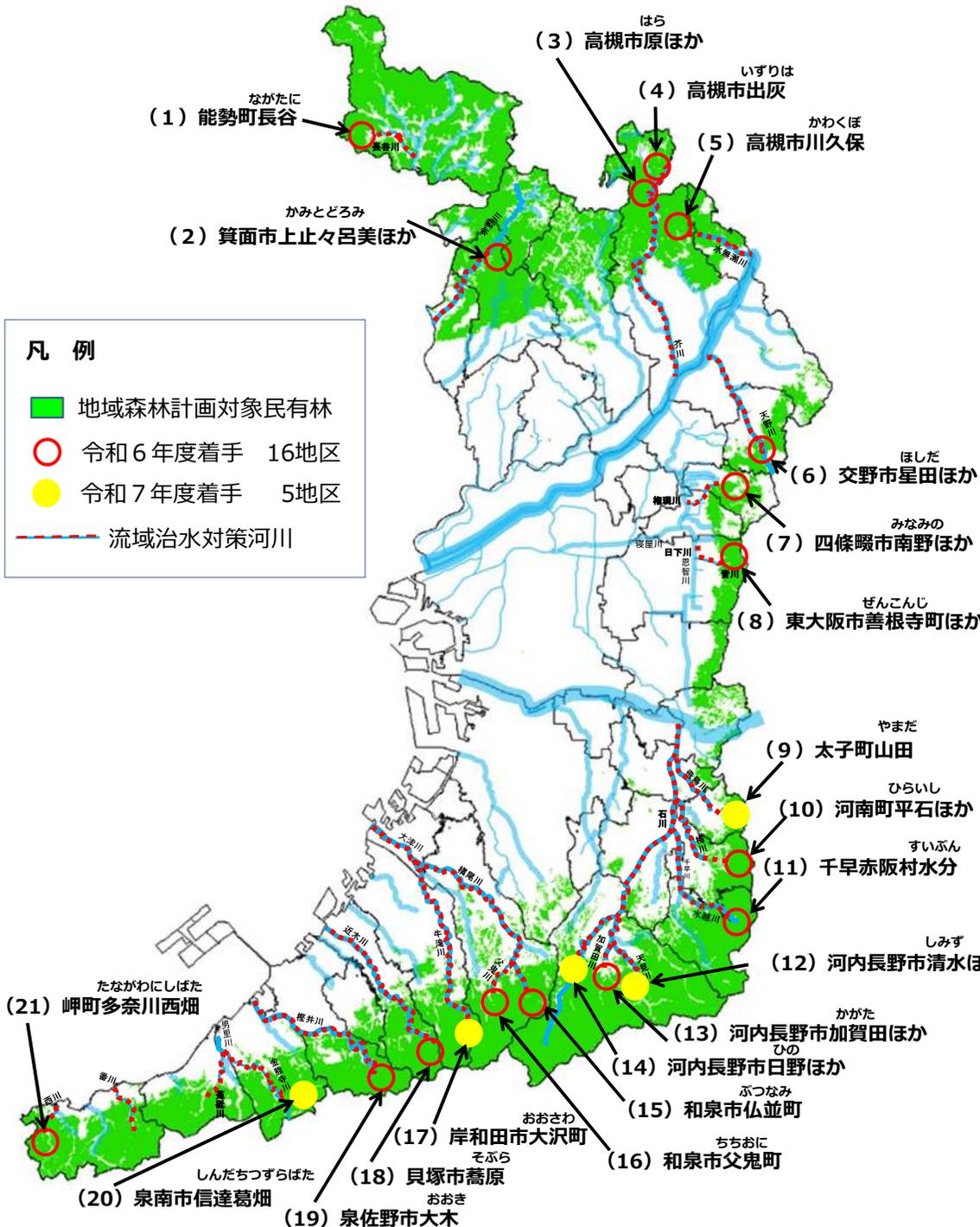
- ・筋工で表土を止める。
- ・腐葉土層(スポンジ状)が形成される。
- ・下層植生が繁茂することで腐葉土層を固定
- ・保水力の向上

集水域(森林区域)における流域治水対策 選定地区

No.	市町村	地区名	水系ブロック	河川名
1	能勢町	長谷	猪名川上流	長谷川
2	箕面市	上止々呂美ほか	猪名川下流	余野川
3	高槻市	原ほか	淀川右岸	芥川
4	高槻市	出灰	淀川右岸	芥川
5	高槻市	川久保	淀川右岸	水無瀬川
6	交野市	星田ほか	淀川左岸	天野川
7	四條畷市	南野ほか	寝屋川	権現川
8	東大阪市	善根寺町ほか	寝屋川	日下川、音川
9	太子町	山田	石川	飛鳥川
10	河南町	平石ほか	石川	梅川
11	千早赤阪村	水分	石川	水越川
12	河内長野市	清水ほか	石川	天見川
13	河内長野市	加賀田ほか	石川	加賀田川
14	河内長野市	日野ほか	石川	石川
15	和泉市	仏並町	大津川	槇尾川
16	和泉市	父鬼町	大津川	父鬼川
17	岸和田市	大沢町	大津川	牛滝川
18	貝塚市	蕎原	近木川	近木川
19	泉佐野市	大木	櫻井川	櫻井川
20	泉南市	信達葛畑	男里川	金熊寺川
21	阪南市	桑畑	男里川	菟砥川
22	岬町	淡輪	番川	番川
23	岬町	多奈川西畑	東川	西川



【令和7年事業 実施予定地区】



- 凡 例**
- 地域森林計画対象民有林
 - 令和6年度着手 16地区
 - 令和7年度着手 5地区
 - 流域治水対策河川

地区名	新規/継続	全体計画策定 (○)	令和7年度 21地区		
			治山ダム (基)	溪流延長 (m)	森林整備 (ha)
(1) 能勢町長谷 (ながたに)	継続	R6済	-	-	10.0⇒8.6
(2) 箕面市上止々呂美ほか (かみとどろみ)	継続	R6済	-	-	4.0⇒3.9
(3) 高槻市原ほか (はら)	継続	R6済	2	-	3.0⇒1.9
(4) 高槻市出灰 (いずりは)	継続	R6済	-	-	3.5⇒3.2
(5) 高槻市川久保 (かわくぼ)	継続	R6済	-	-	2.5⇒2.1
(6) 交野市星田ほか (ほしだ)	継続	R6済	1	100	2.0⇒3.5
(7) 四條畷市南野ほか (みなみの)	継続	R6済	-	-	5.0⇒0 (※2)
(8) 東大阪市善根寺町ほか (ぜんこんじ)	継続	R6済	-	-	4.0⇒6.5
(9) 太子町山田 (やまだ)	新規	○	-	-	2.0
(10) 河南町平石ほか (ひらいし)	継続	R6済	-⇒1 (※1)	-	10.0⇒0 (※2)
(11) 千早赤阪村水分 (すいぶん)	継続	R6済	1	100	7.0⇒0 (※2)
(12) 河内長野市清水ほか (しみず)	新規	○	-	-	3.0
(13) 河内長野市加賀田ほか (かがた)	継続	R6済	2	100	8.0
(14) 河内長野市日野ほか (ひの)	新規	○	-	-	3.0
(15) 和泉市仏並町 (ぶつなみ)	継続	R6済	-	-	8.0⇒8.1
(16) 和泉市父鬼町 (ちちおに)	継続	R6済	-	-	8.0
(17) 岸和田市大沢町 (おおさわ)	新規	○	-	-	5.0⇒4.8
(18) 貝塚市蕎原 (そぶら)	継続	R6済	1	200	7.0⇒6.8
(19) 泉佐野市大木 (おおぎ)	継続	R6済	-	-	11.0⇒10.6
(20) 泉南市信達葛畑 (しんだちつづらばた)	新規	○	-	-	2.0⇒2.2
(21) 岬町多奈川西畑 (たながわにしばた)	継続	R6済	-	-	5.0⇒9.2
21地区		5	7⇒8	500	113.0⇒95.4

(※1) 地元調整の結果、協議が早期に整い、今年度のダム設置の要望が挙がったため
 (※2) 入札が不調となったため。次年度に改めて整備予定

【スケジュール】

	新規着手	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
令和6年度着手	16地区	16	16	16	14	11
令和7年度着手	5地区		5	5	5	5
令和8年度着手	2地区			2	2	2
合計	23地区	16地区	21地区	23地区	21地区	18地区

大阪府森林環境税（流域治水対策）の広報活動について（～令和7年12月）



○鉄道会社と連携した広報活動



★商業施設と連携した広報活動



ららぽーと堺・門真（来館者数約3万人/日）

イオンモール四條畷（ブース来場者約600名）

■教育機関との連携



立命館大学大阪いばらきキャンパス
（キャンパス内12箇所です5月の1ヶ月間放映）



府立農芸高校（7月）

京阪電車、南海電鉄計93駅の沿線、各種イベント8回（ブース来場者延べ約2,000名）
商業施設5施設、教育機関4校、出前授業6件（参加者延べ約100名）でPR

大阪府森林環境税（流域治水対策）の広報活動について（～令和7年12月）

大阪府内の小学校645校（大阪市除く）に30万部配布



読んで! 見て!遊んで!

楽しく森の大切さを学ぼう

大阪府には森の大切さを知ることができるHPや施設がいろいろあるよ!

動画やHPを見て学ぼう!

森とくらし
うんこドリルとコラボした「うんこドリル 森とくらし」など楽しく学べるコンテンツがいっぱいあるよ。

マンガで知ろう!
森林の働き

大阪府森林環境税を活用した流域治水対策の取組
(大阪府公式YouTubeチャンネル)

右下のページで紹介した流域治水対策について、動画で分かりやすく紹介しているよ。

森で遊んで学ぼう!

大阪府立少年自然の家

ブナ林が天然記念物に登録されている和泉葛城山のふもとにあるよ。キャンプ、木登り体験、ワークショップなど、自然体験を通して森の大切さを感じよう。

HPには楽しく森について学べるヒントがいっぱい!

森林学習ハイク用のシートやネイチャーピンゴなど、森で遊びながら学べるシートがいろいろあるよ。行く前にチェックしてみよう。

「資料ダウンロード」のページはこちら

「冒険の森づくり」11月に開催予定!

「冒険の森づくり」では、森の手入れの一つである間伐や植樹体験をして、木登りや木や竹を使ったクラフトをするんだ。募集は10月ごろにHPに掲載予定だよ。

大阪府立少年自然の家 住所:大阪府貝塚市木樨山阪尾3350 TEL:072-478-8331

森のすごい働き

水を貯める
何も触えられていない土壌に比べて、約3倍も雨水を貯えられるよ。

山がくずれのを防ぐ
木や草の根っこが、土や岩をしっかりとらえて、地すべりやがけくずれをおさげにくくしているんだ。

空気をきれいに保つ
木など植物が二酸化炭素を吸収して酸素を出すことで、空気をきれいにしてくれるよ。

地球温暖化を防ぐ
日本の森林が1年間に吸収する二酸化炭素の量は、国民が2年間呼吸する量と同じ。また、葉の蒸散作用もあって地球温暖化防止に役立つよ。

水をきれいにする
森の土にいる小さな生き物（微生物）や土の成分が、雨水の中のほこりやごみを取り除いてきれいにしてくれるよ。

生き物のすみかになる
白木の森林には、鳥が約200種、昆虫が約2万種もすんでいるといわれているよ。生物多様性を保つために欠かせないんだ。

土が流れ出るのを防ぐ
手入れされた森から1年間に流れ出る土砂の量は、草木の無いあれた土地の約150分の1!

手入れをしないと力発揮できない!
他にも人間の暮らしに深く関わる働きがたくさんある森だけど、しっかりと手入れをしないと、その能力を発揮できないんだ。だから大阪府では、山に木を植えたり、植えた木を手入れしたり、

もっとくわしく知りたい人はこちら

みんなの暮らしを支える 森林の「パワー」を知ろう!

安心して快適に暮らせるのは森のおかげ?

人間の暮らしは、森に支えられている。みんなは森に遊びに行ったりがあるかな? 森が身近な人にもいれば、行ったりできない人もいられるかもしれないね。でも、たくさん木や草が生えていて、いろいろな動物や虫たちが暮らす森は、実はとても大切な働きをしているんだ。

たとえば、木は二酸化炭素を吸って、私たちが生きるのに必要な酸素を出し、空気をきれいにしてくれるよ。さらに、森の土は雨水の水を貯めて、ゆっくりと川に流す働きがあるから、大雨がふっても川がいきなりあふれたり、泥水が一気に流れてたりしにくくなるんだ。これは、水源かん養機能といっていて、みんなの暮らしにとって、とても大切な働きの一つだよ。

手入れをしないと力発揮できない!

他にも人間の暮らしに深く関わる働きがたくさんある森だけど、しっかりと手入れをしないと、その能力を発揮できないんだ。だから大阪府では、山に木を植えたり、植えた木を手入れしたり、

くずれやすい場所には石やコンクリートでダムをつつたりして災害を防ぐ「治山事業」という取り組みをしているよ。その他にも大阪府や市町村では、森を健康に保つために大切な、木を植えて、育て、切つて、使うという「森の循環」を作る仕事、林業のサポートをするなど、さまざまな取り組みをしているんだ。

森は、人間にとってもなくてはならない大切な場所。森についてもっと知って、自分に何ができるかを考えてみてね。

森を手入れしてまちを守る? 山の「流域治水対策」を知ろう

実は大阪府は、まちでも洪水が起きる可能性があるんだ。それを防ぐために大阪府が森や山で行っている、「流域治水対策」の一部を紹介するよ。

流域治水って何?
地球温暖化による、これまでにない豪雨に対応するため、みんなで協力して、流域全体で災害対策を行うこと。

森の手入れをしないと...どうなる?

- 木が多すぎて、太陽の光が地面まで届かなくなる。
- 草が生えなくなって、雨が降るとそのまま水が地表を流れて川に流れていく。
- 土砂がけずられて山がくずれやすくなり、川に土が流れこむ。
- 急な豪雨で雨水が川に集まって、川があふれば街中でも洪水被害にあうおそれがある。

だから大阪府では、育ちの悪い木を切るなど手入れをしているよ。手入れされた森は、水をゆっくりしみこませて、川に流れる水の量を調節してくれるんだ。

山の対策がみんなの生活の安全につながっているんだね!

大阪の中心部は川よりも低い位置にあるから、大雨が降ると洪水が起きる可能性が高いんだよ。それを防ぐためにしているのが「流域治水対策」!

**令和7年度森林等環境整備事業
(府民も利用する森林管理施設の安全対策事業)**

府民も利用する森林管理施設の安全対策事業

【目的】

府民も利用する自然公園内の歩道・管理道等の森林管理施設を改修し、安全性を確保する。

【事業概要】

・事業対象 : 崩壊等の危険性の高い歩道・管理道や構造上の損傷・著しく劣化しているトイレ

・事業箇所数 : 40箇所
 ※ 選定にあたっては、施設の一斉点検の結果から、森林管理上必要で崩壊の可能性があるなど危険性の高い箇所をリストアップ

・事業内容 : 歩道等改良 : 降雨等による路面洗堀や路肩崩壊により、土砂流出が顕在化し被害拡大の恐れがある箇所

落石対策 : 歩道・管理道沿いの斜面において、亀裂の入った不安定な巨石や浮石等、落石の恐れのある箇所

トイレ再整備 : 梁柱にひび割れが発生するなど構造上の損傷があり、また浄化槽等の設備機能が著しく低下した施設

・事業の工程 : 初年度～ 現地踏査、地権者調査・施工同意、設計委託
 一部工事着手



落石防止対策



歩道の安全対策

【事業計画】

(単位：千円)

	全体計画		R6		R7		R8		R9～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
(新規着手数)	40	1,540,400	13	231,400	16	271,300	18	369,500	30	668,200
			(13)		(7)		(10)		(10)	

【歩道等改良 予定箇所】



歩道の路肩が崩壊して通行が危険な状況

【落石対策 予定箇所】



歩道斜面沿いに落石の恐れがある危険な状況

【トイレ再整備 予定箇所】



トイレの柱下部が老朽化により腐朽しており、構造上に損傷がある状況

【令和7年度事業 実施箇所】

番号	地区名	施設名	工種		
			歩道等	落石	トイレ等
①	箕面市鉢伏山地区	管理棟トイレ			●※
②	箕面市箕面地区ほか	環状自然歩道	●		
③	茨木市車作地区ほか	環状自然歩道	●		
④	高槻市原地区ほか	環状自然歩道	●		
⑤	島本町広瀬地区ほか	東海自然歩道	●		
⑥	島本町大沢地区	大沢トイレ			●
⑦		案内所横トイレ			●
⑧	交野市私部地区ほか	キャンプ場横トイレ			●※
⑨		環状自然歩道	●		
⑩		ほした園地	●		
⑪	交野市星田地区	環状自然歩道		●	
⑫		環状自然歩道	●		
⑬		水辺自然園入口トイレ			●※
⑭	四條畷市逢阪地区	むろいけ園地	●		
⑮		むろいけ園地		●	
⑯		環状自然歩道	●		
⑰	東大阪市上四條町地区	ぼくらの広場トイレ			●
⑱	東大阪市客坊町地区	らくらくセンターハウストイレ			●
⑲	八尾市神立地区	みずのみトイレ			●
⑳		環状自然歩道		●	
㉑	東大阪市山手町地区ほか	ぬかた園地	●		
㉒		くさか園地	●		
㉓		岩湧の森	●	●	
㉔	河内長野市加賀田地区	四季彩館トイレ			●
㉕	千早赤阪村水分地区	ダイヤモンドトレール支線	●	●	
㉖	河内長野市天見地区ほか	ダイヤモンドトレール	●		
㉗	河内長野市滝畑地区ほか	ダイヤモンドトレール	●		
㉘	河南町上河内地区	青崩トイレ			●※
㉙	太子町山田地区	二上山万葉の森駐車場トイレ			●
㉚		犬鳴トイレ			●
㉛	泉佐野市犬鳴地区ほか	近畿自然歩道	●		
㉜		蕎原トイレ			●※
㉝	貝塚市蕎原地区ほか	近畿自然歩道	●		
㉞	泉南市信達桶畑地区ほか	近畿自然歩道	●		
㉟	和泉葛城山地区	森林管理作業小屋			●
㊱		近畿自然歩道	●		
㊲	泉佐野市日根野地区ほか	近畿自然歩道	●		
㊳	阪南市桑畑地区ほか	近畿自然歩道	●		
㊴	和泉市横尾山地区ほか	横尾山トイレ			●
㊵		近畿自然歩道	●		
計		16箇所(8市町)	歩道等:5(設計のみ0、工事5)		
			落石:3(設計のみ0、工事3)		
			トイレ等:8(設計のみ5、工事3)		

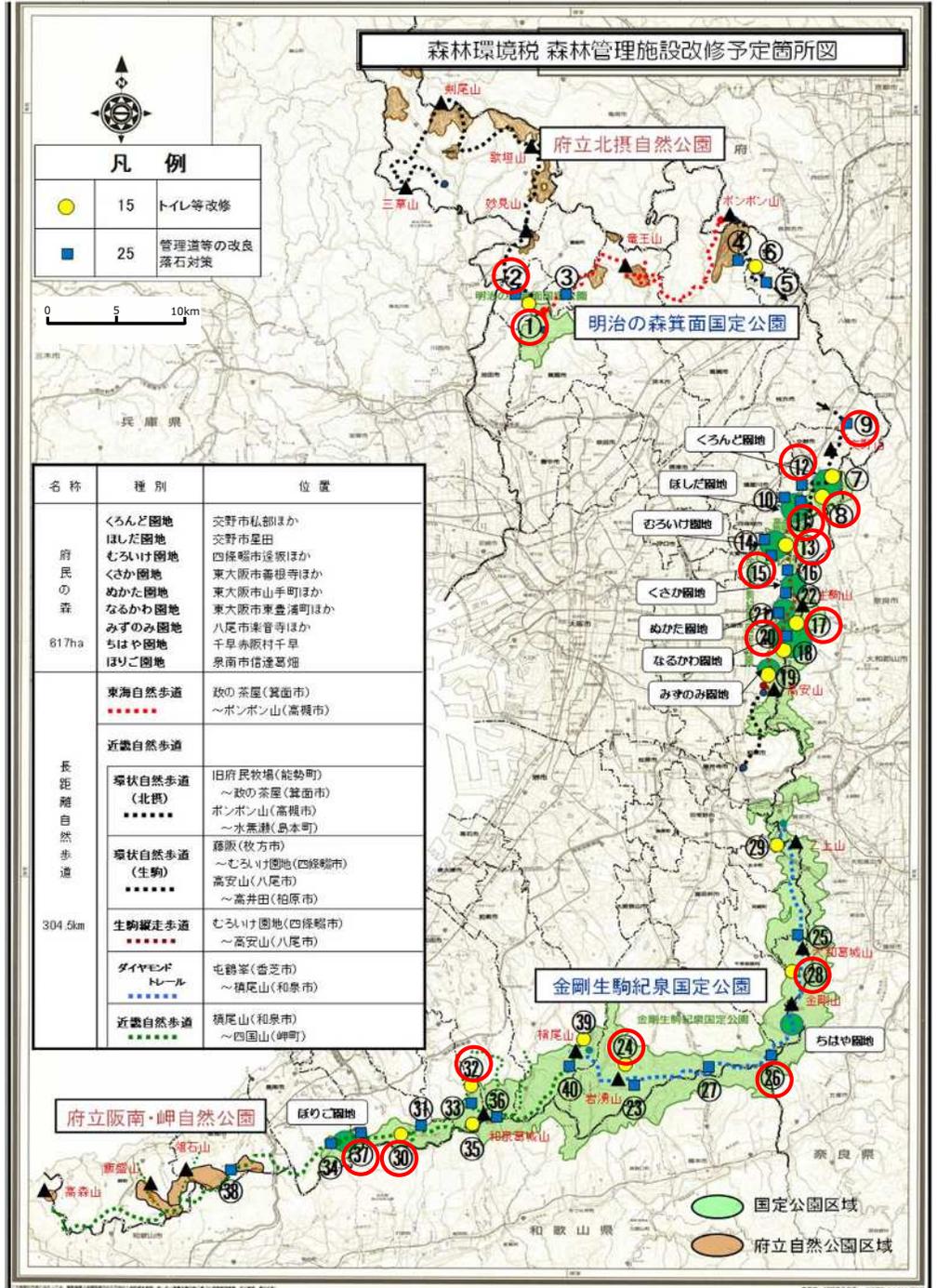
※実施設計のみ

令和6年度からの継続箇所

令和7年度に新規着手する箇所

【スケジュール】

	新規着手	R6	R7	R8	R9	R10
令和6年度着手	13箇所	13	9	2	2	—
令和7年度着手	7箇所		7	6	1	—
令和8年度着手	10箇所			10	7	4
令和9年度着手	9箇所				9	6
令和10年度着手	1箇所					1
計	40箇所	13箇所	16箇所	18箇所	19箇所	11箇所



**令和7年度森林等環境整備事業
(都市緑化を活用した猛暑対策事業)**

令和7年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業

■ R7実施概要

【募集期間】 令和7年2月20日(木曜日) から令和7年3月18日(火曜日)

【採択状況】 採択箇所数 2箇所 (応募5箇所)

【採択額】 74,449千円

地点名	申請者	事業費	人数	事業内容
大阪国際空港 【R7.7整備完了 供用開始済み】	関西エアポート(株)	49,800千円	空港利用者 約5.2万人/日	【緑陰整備】 壁面緑化、シマトネリコ 【暑熱環境改善設備】 パーゴラ、保水性ブロック、 遮熱性ベンチ
ららぽーと和泉 【年度内完成予定】	三井不動産(株)	24,649千円	観光スポット 約36万人/年	【緑陰整備】 ケヤキ、ヤマボウシ、ヒメユズリハ 【暑熱環境改善設備】 パーゴラ、ウッドデッキ、遮熱性ベンチ

令和7年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業



令和7年度 都市緑化を活用した猛暑対策事業

地点名	申請者	事業費	整備内容
大阪国際空港 【R7.7完了、供用開始済】	関西エアポート(株)	49,800千円	<ul style="list-style-type: none"> ●緑化 <ul style="list-style-type: none"> ・壁面緑化 33.1㎡ ・シマトネリコ 樹高4.0m ●暑熱対策 <ul style="list-style-type: none"> ・パーゴラ 51㎡ ・保水性ブロック 20.4㎡ ・遮熱性ベンチ 2基

